



5・6年の倍の計算・割合・比

割合を求める もとにする量を求める 答え

月 日



割合を求める

- ① ①式 $30 \div 15 = 2$ 答え 2倍
②式
- ② ①式 $12 \div 10 = 1.2$ 答え 1.2
②式 $24 \div 16 = 1.5$ 答え 1.5
③式 $16 \div 10 = 1.6$ 答え 1.6倍
- ③ ①式 $28 \div 20 = 1.4$ 答え 1.4
②式 $34 \div 20 = 1.7$ 答え 1.7

考え方 わりあい 割合は、次の式で求めます。

割合 = $\frac{\text{くらべる量}}{\text{もとにする量}}$

- ① ①サッカークラブの定員を1としたとき、希望者は2にあたる大きさです。
②①のことは、サッカークラブの定員をもとにした希望者の割合は2である、といえます。
② ①もとにする量は陸上クラブの定員で、くらべる量は希望者です。12人が10人の何倍にあたるかを求めます。

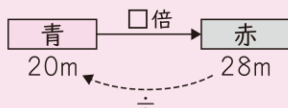
$\frac{\text{くらべる量}}{\text{もとにする量}} = \text{割合}$

$$\frac{12}{10} = 1.2$$

- ③もとにする量は陸上クラブの定員で、くらべる量は音楽クラブの定員です。

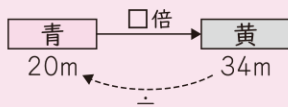
- ③ 青いテープの長さがもとにする量です。

- ① 青の□倍は 赤



求める式は、 $28 \div 20$ になります。

- ② 青の□倍は 黄



求める式は、 $34 \div 20$ になります。



もとにする量を求める

- ① 式 $42 \div 1.4 = 30$ 答え 30人
② 式 $23 \div 1.15 = 20$ 答え 20 m^3
③ ①式 $285 \div 1.5 = 190$ 答え 190ページ
②式 $285 \div 2.5 = 114$ 答え 114ページ
④ ①式 $420 \div 1.2 = 350$ 答え 350円
②式 $420 \div 1.75 = 240$ 答え 240円

考え方 $\frac{\text{もとにする量}}{\text{割合}} = \text{くらべる量}$

から、もとにする量は、 $\frac{\text{くらべる量}}{\text{割合}}$ で求めることができます。

- ① もとにする量はパソコンクラブの定員、割合は1.4、くらべる量は希望者で42人です。

定員 $\times 1.4 = \text{希望者}$ から、 $\square \times 1.4 = 42$
□を求める式は、 $42 \div 1.4$ となります。

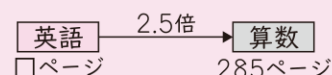
- ② もとにする量は先月の水の使用量、割合は1.15、くらべる量は今月の水の使用量で 23 m^3 です。

$\square \times 1.15 = 23$ より、先月の使用量を求める式は、 $23 \div 1.15$ となります。

- ③ ①もとにする量は、理科のページ数です。

- ②もとにする量は、英語のページ数です。

英語の2.5倍は 算数



- ④ ①もとにする量は、去年のねだんです。

- ②もとにする量は、発売時のねだんです。

発売時の1.75倍は 今年

